

編集後記

『岐阜聖徳学園大学国語国文学』第二十三号をお届けいたします。本号には論文五編を掲載いたしました。いずれも本学の教員・大学院生・留学生の日ごろの教育・研究の成果を発表したものです。内容からは国文学・芸能・書道・日本語・国語教育と、広い範囲にわたっています。ご批評を賜りますようお願いいたします。また、学生・大学院生・卒業生の方々には学問的研鑽に役立てていただきたく存じます。

本学は昭和四十七年に岐阜教育大学として発足しました。草創期を経たころ本学に赴任なされて、教育学部国語科の発展のためにご尽力くださった貞光威先生・小瀬渺美先生が平成十六年三月を以て定年でご退職になります。二十余年にわたる両先生の教育・研究のご功績に対して皆さんとともに感謝し、厚くお礼申しあげます。

なお、本号刊行のために岐阜聖徳学園大学後援会から財政上のご支援を賜りました。厚くお礼申しあげます。

(近藤 記)

岐阜聖徳学園大学国語国文学 〈第二十三号〉

平成十六年三月十日 印刷

平成十六年三月十五日 発行

編集・発行 〒501-6194 岐阜県羽島郡柳津町二〇七八

岐阜聖徳学園大学

国語国文学会

代表 近藤 政美

印 刷 〒440-0084 愛知県豊橋市下地町字宮腰二四

(有) イシダ グロ 高速印刷

TEL(〇五三三)五四一四九六

FAX(〇五三三)五四二七三六